平成25年度文化庁委託事業

「「国語に関する世論調査」を基にした動画作成業務」

## 「ことば食堂へようこそ!」

# 割愛する

映像台本 3 分 38 秒

※ この台本は、撮影時に使用したものですが、アドリブ等が加わっているため、 実際の動画の台詞とは一部異なっているところがあります。また、台本という 性格上、公用文式の表記と一致しない部分があります。

### 割愛する

作家の仕事部屋/作家:森下 じんせい 編集者:布施川 一寛

映 像	カット	音声
プロローグ		
1 スタジオ・ことば食堂		♪コミカルな音楽
・解説者∶シェフあかり 話し始める		解説者
		「言葉の本来の意味を提供している
		ことば食堂へようこそ!
		皆さん、『割愛する』ってよく耳にしますよね。
		この言葉の『本来の意味』知っていますか?
・タイトル (ボードの手書き文字)		意外と知らない人が多いようですよ。
・本日のメニュー		本日のメニューは
『割愛する』		『割愛する』。」

#### スキット

#### 2 スタジオ・作家の仕事部屋

<作家の仕事部屋:作家と編集者の会話>

・編集者と作家が作品の原稿用紙を数点見 ながら短編集に入れる作品を選んでい る 作家「う~ん(悩んでいる)。」

編集者「先生, 今日中に短編集に入れる作品を確定しま しょう。」

作家「うん。どれが、いいかな~ (悩む)。」 編集者「これは、まず、入りますよね。」

作家「うん, これは決まりだな, うん。」 編集者「こっちも, 私としては入れたいですね。」

我ながら、良く書けたんだよ!

作家「賛成!賛成!

君は作家の気持ちをとても分かってるね一。」

編集者「こちらは、今回は…割愛する…、方向ですかね。」 作家「切り捨てるの?これ。 必要ないの?」

編集者「いや、切り捨てるのではなく、割愛……、その 方が短編集のバランスが取れると思います。」

作家「君って、非情だね!残酷だね!

君は作家の気持ちを分かってないなー

必要ないんだ… (ブツブツ言ってる)。」

編集者「先生……。」

・画面に失望をイメージした縦線が重なる

#### 解説

#### 3 スタジオ・解説者 画面左

- 画面左で解説者:シェフあかりが話す
- ・解説者の横にメニューが出る

不必要なものを切り捨てる

惜しいと思うものを手放す

と書いてある

・惜しいと思うものを手放すを強調

#### 4 写真付きイラスト

・作家の不必要なものを切り捨てる

65.1%

編集者の惜しいと思うものを手放す

17.6%

#### 5 スタジオ・解説者

画面左に解説者

解説者「『割愛する』とは本来、『不必要なものを切り捨てる』という意味でしょうか?

それとも『惜しいと思うものを手放す』という意味でしょうか?」

解説者「『割愛する』とは、本来『惜しいと思うものを手放す』という意味です。」

解説者「平成 23 年度の『国語に関する世論調査』でその意味を尋ねたところ、本来の意味ではない『不必要なものを切り捨てる』と回答した人の割合が 60%以上になりました。」

解説者「『割愛』は元々、仏教の用語で、人や物事に対する愛着の気持ちを断ち切ることを言ったので、単に 『省略する』という意味ではありません。

しかし、こうした言葉の本来の意味を知らなければ、

割愛する

愛着の気持ちを断ち切る

≠省略する」

愛着の気持ち が薄くなり、断ち切る から矢印がでて ≠ が薄くなり、 省 略する を目立たせる

ボード文字

『割愛する』

『惜しいと思うものを手放す』

#### 7 スタジオ・作家の仕事部屋

- 編集者 原稿用紙を手に持ち、 作家に話し掛ける
- ・解説者 画面左ワイプ 困った顔

手放すものについて、惜しい、もったいないという気持ちを含むことが理解されないため、単に『省略する』ということだとの理解が広がったのでしょう。」

解説者「『割愛する』。その本来の意味は、『惜しいと思うものを手放す』ということです。」

編集者「先生, 短編集に, このエッセイも入れてはどうでしょう?」

作家「それは間に合わせで書いたのだから割愛でいいよ。」

編集者「… (弱った顔)。」

解説者「…(同じく困った顔)。」

**END**